

三叉神経顔面帯状疱疹における Hutchinson 徴候： 35例の検討

松尾 明子, 松浦 浩徳, 藤本 亘

眼合併症に関連する特徴的な皮膚症状を確定するために、三叉神経第1枝、第2枝領域に生じた帯状疱疹の患者、計35名を検討した。1998年から2007年までに川崎医科大学附属病院皮膚科で診断・治療された患者がこの後ろ向き研究に含まれた。Hutchinson 徴候が眼合併症の存在を示唆する有意な所見であることは明らかとなったが、上顎神経（三叉神経第2枝）領域の帯状疱疹で Hutchinson 徴候を伴う例では眼合併症を認めなかった。Hutchinson 徴候を示さないが眼合併症を伴った例が数例あり、これらの症例では眼瞼に水疱・浮腫を認めた。さらに眼瞼に水疱・浮腫を伴う症例では結膜炎に加え、角膜炎を含む重篤な眼症状を合併している率が高い（66.7%）ことも判明した。これらの結果は三叉神経第1枝領域の帯状疱疹において Hutchinson 徴候とともに眼瞼の水疱・浮腫も眼合併症の予知徴候であることを示している。

(平成20年10月7日受理)

Hutchinson's Sign in Trigeminal Nerve Zoster : an Analysis of 35 Cases

Akiko MATSUO, Hironori MATSUURA, Wataru FUJIMOTO

To identify the characteristic cutaneous manifestations associated with ocular complications, a total of 35 patients with herpes zoster developed in the area innervated by the first and second branches of trigeminal nerve were evaluated. Patients diagnosed and treated at the Department of Dermatology, Kawasaki Medical School Hospital from 1998 through 2007 were included in this retrospective study. Although Hutchinson's sign has been demonstrated to be a significant sign of the presence of ocular complications, there were no ocular complications in cases with Hutchinson's sign due to maxillary nerve (the second branch of the trigeminal nerve) zoster. Several cases with ocular complications without Hutchinson's sign were identified and these cases showed both vesicles and edema on the eyelid. Cases with vesicles and edema on the eyelid were also revealed to have a higher rate (66.7%) of complicating severe ocular diseases including keratitis in addition to conjunctivitis. These results indicate that not only Hutchinson's sign but also eyelid eruptions could be a predictor of ocular complications in herpes zoster of the first branch of the trigeminal nerve. (Accepted on October 7, 2008) *Kawasaki Medical Journal* 34(4):291-295, 2008

Key Words ① Hutchinson's sign ② nasociliary nerve
③ infraorbital nerve ④ eyelids eruption
⑤ trigeminal nerve zoster



Fig. 1. Hutchinson 徴候
 症例23 (第1枝)と症例33 (第2枝)を示す. いずれも鼻背から鼻尖にかけて水疱を生じたが眼症状は症例23でのみ生じた.

アシクロビル投与までの
 期間と眼症状

第1枝領域症例25例で皮疹出現からアシクロビル投与開始までの期間を検討した. 眼症状を呈した17例では平均2.9日(0~6日), また眼症状の重症例11例では平均3.2日(0~6日), 眼症状を伴わなかった9例では平均1.4日(0~5日)であった.

考 按

三叉神経第1枝, 第2枝領域における帯状疱疹のうち, Hutchinson 徴候を同様に生じ, 類似した臨床像を呈しても (Fig. 1), 眼症状の発症に関しては第2枝領域症例は全く関与が認

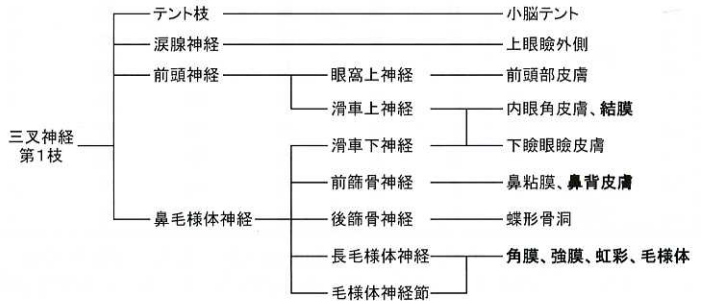


Fig. 2. 三叉神経第1枝
 分枝した鼻毛様体神経が, 鼻背部の皮膚や眼症状関連部位を支配している.

められなかった. この差異は鼻背から鼻尖にかけての神経分布の重複が原因である. 第1枝の分布は Figure 2 に示すとおりで, 鼻背部の皮膚ならびに主たる眼症状関連部位に, 鼻毛様体神経が分枝していることがわかる. しかし, Hutchinson 徴候を呈する領域, すなわち鼻背~鼻尖部は第2枝より分枝した眼窩下神経の支配

も受けている。眼窩下神経は眼球内に分布が無く、感染によって同じ皮膚症状を呈しても眼症状を呈することはない。

Yoshida ら³⁾は、眼部帯状疱疹 54 例の内、Hutchinson 徴候陽性患者 (14 名) は全員で眼瞼の皮疹以外に眼症状を合併し、陰性患者 (48 名) での合併は 26 名 (48%) であったと報告している。従って、Yoshida らの Hutchinson 徴候陽性患者は全て三叉神経第 1 枝領域の帯状疱疹であったと推測できる。

一般に三叉神経第 1 枝領域の帯状疱疹は多彩な眼症状を来すことから眼部帯状疱疹とも呼ばれ、眼科領域からの報告が多い。症状としては Yoshida ら³⁾によると、眼瞼の皮疹、結膜炎、角膜炎、虹彩毛様体炎の順に多く強膜炎や続発性緑内障もみられる。

皮膚科領域では、羽尾ら⁴⁾の報告があり、第 1 枝領域症例の Hutchinson 徴候陽性症例全例で眼症状を伴い、虹彩炎などの重篤な症状を呈したものが多かった。また年齢や皮疹の重症度による眼症状の出現頻度に優位差はなかった。今回、皮疹の重症度による眼症状の出現頻度は検討しなかったが、眼瞼の皮疹は眼症状発症ならびに重症化の指標となりうる結果が得られた。

また Liesegang⁵⁾は抗ウイルス薬を使用しなければ、第 1 枝領域の症例の 50% は眼症状を伴うと報告している。今回の 35 例は全て抗ウイル

ス薬 (ACV) によって加療されたが、治療開始時期が皮疹出現から遅れるほど眼症状が出現、重症化する傾向が明らかとなった。

眼症状発症のリスクについて今回検討してきたが、帯状疱疹自体の発症を予防する策として、Liesegang⁵⁾はワクチン接種を推奨している。今後は帯状疱疹に罹患しやすい免疫抑制のある患者や高齢者において、予防的に追加接種を検討するのもよいかもしれない。

ま と め

Hutchinson 徴候を呈する顔面帯状疱疹のうち、三叉神経第 1 枝領域感染では眼症状を合併する可能性が高く、またその症状は皮疹より遅れて生ずることが多いため、患者に十分説明し眼科を必ず受診させることが必要である。第 2 枝領域感染では、鼻背以外の第 1 枝領域に皮疹を生じない限り、眼症状を合併する可能性は極めて低いと考える。

眼瞼に浮腫と水疱形成を認めた場合、Hutchinson 徴候を伴わずとも眼症状を合併する恐れがあり、注意が必要である。

皮疹の出現から治療開始が遅れた患者に関しては、眼症状の合併、重症化の恐れがある。

第 1・2 枝の合併例では、第 1 枝症例に準じて対処するのが望ましいと考える。

文 献

- 1) Hutchinson J : A clinical report on herpes zoster frontalis seu ophthalmicus (shingles affecting the forehead and nose). Roy Lond Ophthal Hosp Rep 5 : 191-215, 1865
- 2) Walsh FB, Hoyt WF : Clinical Neuro-Ophthalmology. Williams & Co, Baltimore. 1969, pp 1354-1361.
- 3) Yoshida M, Hayasaka S, Ymada T, et al. : Ocular findings in Japanese patients with varicella-Zoster Virus infection. Ophthalmologica 219 : 272-275, 2004
- 4) 羽尾貴子, 落合豊子, 藤沢重樹, 他 : 三叉神経第 1 枝帯状疱疹と眼合併症について Hutchinson の法則の検討. 皮膚臨床 33 : 893-898, 1991
- 5) Liesegang JT : Herpes zoster ophthalmicus natural history, risk factor, clinical presentation and morbidity. Ophthalmology 115 : S3-12, 2008